令和５年４月28日

厚生労働大臣 殿

機関名 静岡県立大学

所属研究機関長　職　名 学長

氏　名 尾池 和夫

次の職員の令和４年度厚生労働科学研究費の調査研究における,倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

１．研究事業名　食品の安全確保推進研究事業

２．研究課題名　飲料水中の有機リン化合物の健康影響評価に関する研究

３．研究者名　（所属部署・職名）　食品栄養科学部・助教

（氏名・フリガナ）　徳村　雅弘（トクムラ　マサヒロ）

４．倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入（※1）		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査（※2）
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（※3）	☐	☑	☐		☐
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	☐	☑	☐		☐
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	☐	☑	☐		☐
その他,該当する倫理指針があれば記入すること（指針の名称：　）	☐	☑	☐		☐

（※1）当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は,「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は,「未審査」にチェックすること。

その他（特記事項）

（※2）未審査の場合は,その理由を記載すること。

（※3）廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」,「臨床研究に関する倫理指針」,「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」,「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は,当該項目に記入すること。

５．厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ☑　未受講 ☐

６．利益相反の管理

当研究機関におけるＣＯＩの管理に関する規定の策定	有 ☑　無 ☐（無の場合はその理由：　）
当研究機関におけるＣＯＩ委員会設置の有無	有 ☑　無 ☐（無の場合は委託先機関：　）
当研究に係るＣＯＩについての報告・審査の有無	有 ☑　無 ☐（無の場合はその理由：　）
当研究に係るＣＯＩについての指導・管理の有無	有 ☐　無 ☑（有の場合はその内容：　）

（留意事項）　・該当する☐にチェックを入れること。

・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

令和５年４月28日

厚生労働大臣 殿

機関名 静岡県立大学

所属研究機関長　職　名 学長

氏　名 尾池 和夫

次の職員の令和４年度厚生労働科学研究費の調査研究における,倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

１．研究事業名　食品の安全確保推進研究事業

２．研究課題名　飲料水中の有機リン化合物の健康影響評価に関する研究

３．研究者名　（所属部署・職名）　食品栄養科学部・特任助教

（氏名・フリガナ）　王　斉（ワン　チー）

４．倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入（※1）		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査（※2）
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（※3）	☐	☑	☐		☐
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	☐	☑	☐		☐
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	☐	☑	☐		☐
その他,該当する倫理指針があれば記入すること（指針の名称：　）	☐	☑	☐		☐

（※1）当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は,「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は,「未審査」にチェックすること。

その他（特記事項）

（※2）未審査の場合は,その理由を記載すること。

（※3）廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」,「臨床研究に関する倫理指針」,「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」,「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は,当該項目に記入すること。

５．厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ☑　未受講 ☐

６．利益相反の管理

当研究機関におけるＣＯＩの管理に関する規定の策定	有 ☑　無 ☐（無の場合はその理由：　）
当研究機関におけるＣＯＩ委員会設置の有無	有 ☑　無 ☐（無の場合は委託先機関：　）
当研究に係るＣＯＩについての報告・審査の有無	有 ☑　無 ☐（無の場合はその理由：　）
当研究に係るＣＯＩについての指導・管理の有無	有 ☐　無 ☑（有の場合はその内容：　）

（留意事項）　・該当する☐にチェックを入れること。

・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。